

前期食



中期食



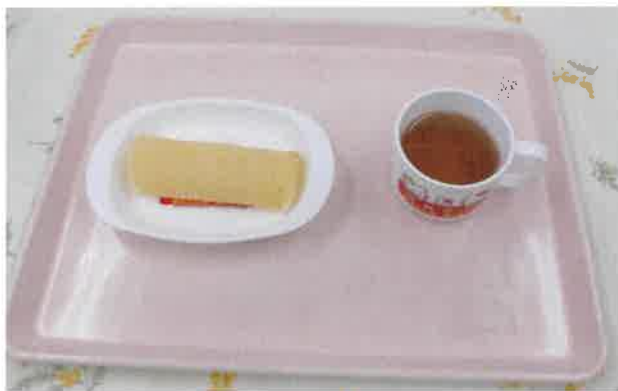
後期食



おやつ



完了食 幼児食



おやつ





母乳育児をされている方へ

母乳育児を継続されている方は、お子さんを預けることに不安があるかもしれません。ショートステイ利用中にも搾った母乳を哺乳瓶であげることができます。お母さんがご自身で母乳を搾り、冷凍保存してお持ちください。哺乳瓶であげることになるので、お子さんが吸う乳首が違うことで混乱しないように、可能な範囲でお家でも哺乳瓶に慣れておくことをお勧めしています。乳児院では、ピジョンのKタイプのSサイズ、Mサイズを用意しております。

冷凍母乳の持参をご希望される場合には、以下の方法でお持ちいただくようお願いいたします。

～搾乳方法～

① 搾乳

- ・しっかり手を洗ったあと、手または搾乳器などを使用して搾乳してください。

② 搾乳の保存

- ・専用の母乳パックに入れて保存してください。
保存パックには、お子さまの名前、搾乳日、容量をご記入ください。
- ・容量は、冷凍する前に測って下さい。

③ 冷凍方法

- ・利用当日まで、冷凍庫で冷凍し、保存して下さい。
- ・母乳の冷凍保存期間は当院では2週間と決めています。お子さんが飲む日を考えて、保存期間が2週間となるよう搾乳を始めてください。



～乳児院への持参方法～

- ・移動中に溶けないように、しっかりと保存バッグに入れてご持参下さい。
- ・ショートステイ利用中に追加で搾乳を持参される場合は、事前に乳児院にご相談ください。

ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

利用開始前につきましては、子ども家庭支援センターを窓口とさせていただきます。

利用中に関しましては、直接乳児院へお問い合わせください。

 ショートステイ1日の流れ



7:00	起床
8:00	朝食
9:00	着替え
10:00	外気浴
11:00	昼食
12:00	お昼寝
13:00	
14:00	おやつ
15:00	入浴
16:00	あそび
17:00	夕食
18:00	着替え
19:00	
20:00	就寝
21:00	



※乳児のミルク・睡眠は一人ひとりの
リズムに合わせてとります。

※おむつ交換は適宜行います。

※寝ている間は15分毎に睡眠状態等の確認を実地しています。

日本赤十字社医療センター附属乳児院に
お越しの方
ーバス停からー



ここ★が乳児院だよ



総合福祉
センター
レクロス
広尾



日本赤十字看護大学

広尾キャンパス

テニス
コート



上宮
保育園

聖心女子大学
敷地

駐
輪
場

日本赤十字社
医療センター

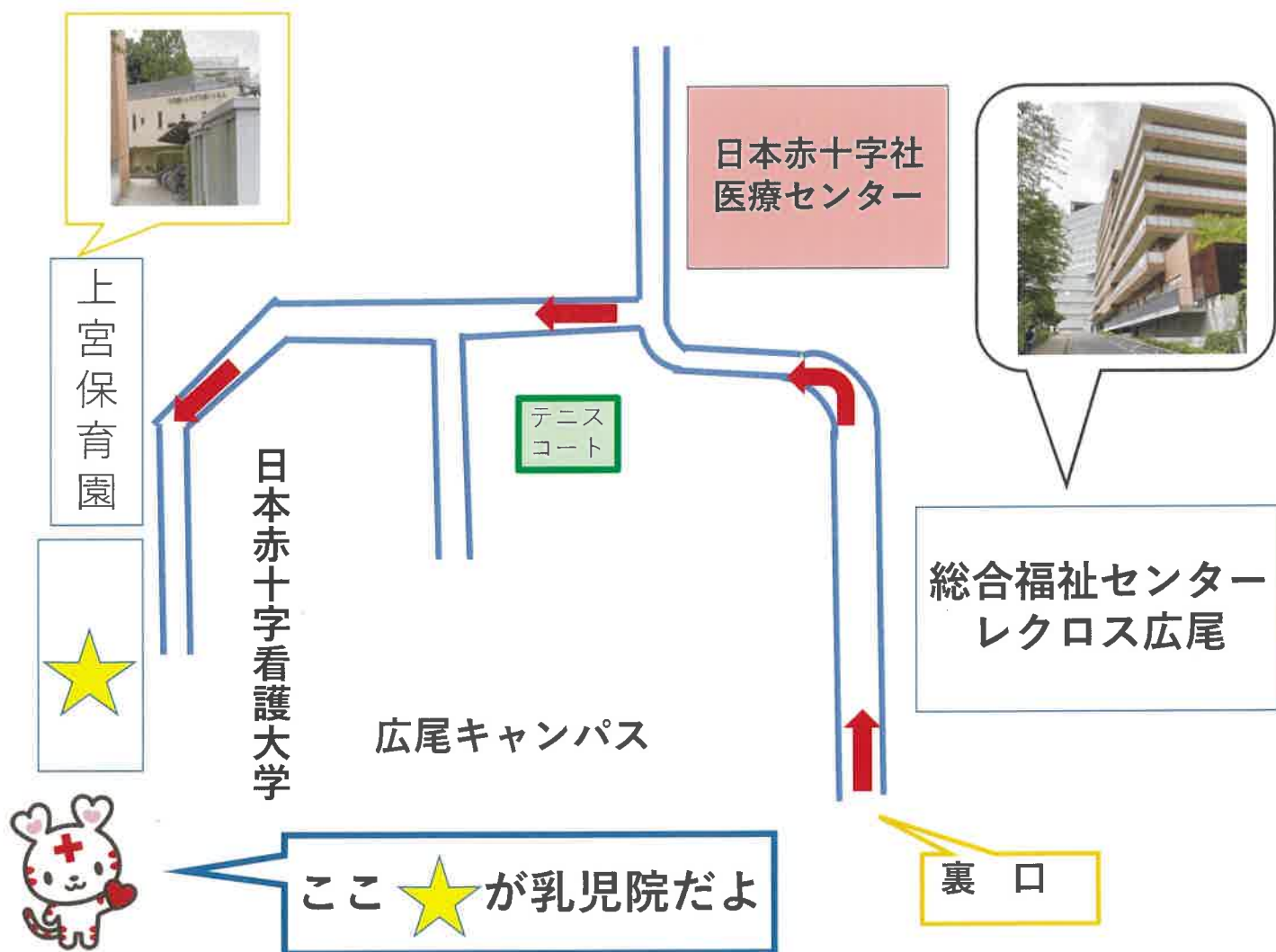
 バス停



道順

バス停に背を向けまっすぐ進み
突き当りを右に曲がり、
テニスコートを左手にして
まっすぐ奥の方に進んでください。

日本赤十字社医療センター附属乳児院に
お越しの方へ
ー広尾駅からー



道順

このまままっすぐ進み、
道なりに左折、
テニスコートを左手に見て
直進し、道なりに曲がって下さい。

来院から利用開始の流れ（30 分程度）

来院

玄関のインターフォンを押し、「ショートステイ利用の〇〇（お名前）です」とお伝えください。

玄関が開いたら、スタッフが来るまで中の椅子におかけになってお待ちください。

お子様と保護者の方の検温と体調確認を行います

2 階のお部屋に移動します

担当保育士がお子さんの様子を伺います

最終食事・ミルクの時間、起床時間、体調、便性、肌ケア、入浴時間、投薬内容、好きな遊び、落ち着く方法などお聞きます。

緊急連絡先を確認します

お預かり中に 38℃以上の発熱、咳、嘔吐、下痢症状等が出た場合、また受診が必要と乳児院が判断した場合は、速やかなお迎えをお願いします。

お子さまのお着替えをします

着替えをしながら、保護者の方とスタッフでお子さまの肌の状態など全身状態の確認をさせていただきます。

お子さまのお預かり

お子さまのお気に入りのもの、散歩のときの靴や上着など、お名前が付いているものはお預かりすることができます。

ショートステイのご利用にあたって

【ご利用について】

□お預かりや引き取りの時間は午前9時から午後4時30分までとします。

□送迎は保護者を基本とします。やむを得ず他の方が送迎される場合は、事前にお知らせください。

また、送迎の際は身分証明書をご持参ください。

□受け入れの持ち物

検温表をご持参ください。

ベビーカー・抱っこ紐・衣類はお預かりできませんので、お持ち帰りください。

衣類はご用意していますが、靴はご用意できませんので、ご持参ください。

その他、おしゃぶりやお子さまが安心できる物に関してはお預かりできる場合がございますので、当日のショートステイ担当者にご相談下さい。お預けされる場合は名前のご記入をお願いします。

□引き取り時の持ち物

帰宅時の衣類をご持参ください。

□利用中の対応について

ミルクは森永の「はぐくみ」を使用しています。

アレルギー対応ミルクについては準備をしておりませんので、ご持参ください。

アレルギーのお子さまの受け入れもしています。各区の子ども家庭支援センターへご相談下さい。

利用中の面会や一時的な外出はお断りしています。

利用中の発熱・鼻水・咳・下痢・嘔吐・眼脂などの感染症が疑われる症状が出た場合には、ご連絡させていただきますので、すみやかにお迎えをお願い致します。

□利用中に実施できる処置の範囲

内服薬：常備薬(基礎疾患・慢性疾患の治療の為に飲む薬)がある場合は、事前に子ども家庭支援センターへご相談下さい。常備薬以外の服薬(風邪薬など)があるお子さまはお預かりできません。

塗り薬：肌ケアは自宅で使用している保湿剤や塗り薬を必ずご持参ください。

座薬：熱性痙攣の既往があり、医師の指示があるものは各区の子ども家庭支援センターを通してご相談下さい。

熱性痙攣の際には、座薬の初回挿入の対応は致しますが、速やかにお迎えをお願い致します。

□利用中の電話対応時間

お子さまの様子などお電話での問い合わせに対応しています。原則9時から16時の間にお願いします。災害時などの緊急時には夜間も含めて24時間対応しています。

資料⑥

【受け入れをお断りする場合】

お子さまが感染症に罹っている場合

お子さまが利用開始時に 37.5℃以上の発熱がある場合

同居のご家族が感染症に罹っている場合

保育園など通園先で感染症が発生し、陽性者と接触の可能性がある場合

予防接種の直後の場合（接種後 4 8 時間を経過してからのご利用をお願いします）

乳児院内で院内感染があり、受け入れが困難な場合

【健康について】

ショートステイは健康状態が良好で、体重 2500g 以上のお子さまが対象となります。

体温が 37.5℃以上ある場合や咳・鼻水・嘔吐・下痢・眼脂などの症状がある場合は、症状がなくなってから、1 週間以降のご利用をお願いします。

発症後 1 週間以内に、ご利用を希望される場合については以下の通りをお願いします。

①発熱(37.5℃以上)かつ咳、鼻水がある場合は、医療機関でコロナ・インフルエンザ・RS・アデノのウイルス検査を行い、陰性と判断されたら解熱後 48 時間以降の利用は可能とします。但し、咳、鼻水の症状により、哺乳や睡眠に影響がある場合は利用できません。

②下痢・嘔吐がある場合は、医療機関でロタ・ノロ・便アデノのウイルス検査を行い、陰性と判断されたら症状消失 48 時間後からのご利用を可能とします。

③眼脂は、充血を伴う症状や起床時に目が開かないほどの眼脂の場合はご利用できません。

※基礎疾患や慢性疾患のある場合は、事前に各区の子ども家庭支援センターと乳児院との協議が必要となりますので、各区の子ども家庭支援センターへご相談下さい。

【お願い】

□利用後のお願い

集団保育のため、感染症に罹る可能性があることを了承下さい。ショートステイ利用後、2 週間以内に感染症の診断を受けた場合は速やかに乳児院または各区の子ども家庭支援センターへ連絡してください。その場合、担当区および同室の利用者の方へ個人情報に留意しながら、情報提供する場合がある事をご了承下さい。

□キャンセルについて

利用をキャンセルしたい場合、赤ちゃんショートステイ（～3 か月）は保健相談所、子どもショートステイ（4 か月～）は子ども家庭支援センターにご連絡ください。

土日祝日の場合は、直接「日本赤十字社医療センター附属乳児院」にご連絡ください。

資料⑥

□利用料金の支払いについて

お迎え時に現金でのお支払いとさせていただきますので、必ずお釣りの無いようにご準備をお願いします。お支払い後、領収書をお渡しいたします。

連絡先

日本赤十字社医療センター附属乳児院

TEL 03 (3400) 0147